

おおむら

8月 中旬号

No. 623

発行所/大村市役所
郵便番号 856

編集人/総務課長 土井音之助
印刷所/大村活版所

財 政 事 情
説 明 書
特 別 号

財政事情説明書

大村市告示 第65号

地方自治法第243条の3第1項並びに大村市財政事情説明書の作成及び公表に関する条例第2条の定めるところにより、大村市の財政事情をつぎのとおり公表します。

昭和45年6月1日

大村市長 松本 貢一

〔まえがき〕

財政事情説明書の公表は毎年上半期と下半期に分けて行っていますが、今回は昭和45年度当初予算の概要と昭和44年度下半期の財政状況についてお知らせします。

昭和45年度における財政の運営は基本的には総合予算主義の原則を堅持すると共に、健全財政の維持確立をはかり、経常費の節減と合理化に努め、限られた財源を適正かつ効率的に運営する所存であります。そこで予算計上にあたっては道路舗装、排水施設等の整備又企業誘致をさらにおしすすめるとともに、住宅の建設教育環境の整備充実など市民の生活環境の整備に重点をおいて計上しました。

昭和45年度一般会計当初予算

(単位千円)

歳入科目	予算額	構成比(%)	歳出科目	予算額	構成比(%)
1. 市 税	420,305	20.7	1. 議 会 費	33,824	1.7
2. 自動車取得税交付金	14,250	0.7	2. 総 務 費	312,663	15.4
3. 国有提供施設等所在市助成交付金	6,053	0.3	3. 民 生 費	508,071	25.0
4. 地 方 交 付 税	451,000	22.2	4. 衛 生 費	112,047	5.5
5. 交通安全対策特別交付金	1,620	0.1	5. 労 働 費	61,354	3.0
6. 分担金及び負担金	7,825	0.4	6. 農 林 水 産 業 費	128,369	6.3
7. 使用料及び手数料	47,937	2.3	7. 商 工 費	62,568	3.1
8. 国 庫 支 出 金	487,109	23.9	8. 土 木 費	324,391	15.9
9. 県 支 出 金	34,625	1.7	9. 消 防 費	56,140	2.7
10. 財 産 収 入	5,943	0.3	10. 教 育 費	296,240	14.6
11. 寄 附 金	76	—	11. 災 害 復 旧 費	7,939	0.4
12. 繰 入 金	1	—	12. 公 債 費	127,735	6.3
13. 繰 越 金	1	—	13. 諸 支 出 金	1	—
14. 諸 収 入	471,397	23.2	14. 予 備 費	2,600	0.1
15. 市 債	85,800	4.2			
歳入合計	2,033,942	100.0	歳出合計	2,033,942	100.0

昭和45年度一般会計予算歳出の部を性質別に分析しますと下の表のようになります。



昭和45年度特別会計当初予算

(単位 千円)

会計別	昭和45年度 予算	昭和44年度 予算	増減 (△)
国民健康保険事業費	368,826	296,647	72,179
と畜場事業費	695	1,099	△404
住宅団地造成事業費	13,723	37,501	△23,778
合計	383,244	335,247	47,997

昭和44年度特別会計予算と執行状況

(昭和45.3.31現在 単位千円)

会計別	予算額			収入済額 (A)	収入割合 (%)	支出済額 (B)	支出割合 (%)	差引 (A)-(B)
	当初	補正	現計					
国民健康保険事業費	296,647	10,919	307,566	259,848	84.2	252,843	82.2	7,005
と畜場事業費	1,099	86	1,185	951	80.3	776	65.5	175
住宅団地造成事業費	37,501	△3,564	33,937	33,938	100.0	33,033	97.3	905
合計	335,247	7,441	342,688	294,737	86.0	286,652	83.6	8,085

一時借入金しらべ

(自昭和44.10.1 至昭和45.3.31)

借入年月日	借入先	借入金額	利率	償還年月日
45. 1. 20	企業会計(ポート)	30,000	日歩 7厘	45. 3. 31
45. 2. 19	"	20,000	"	45. 3. 31
45. 2. 24	"	20,000	"	45. 3. 31

昭和44年度一般会計予算と執行状況

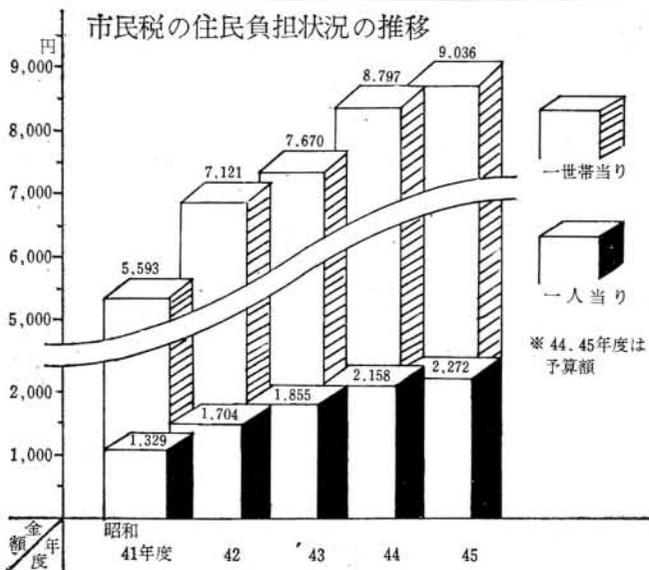
(昭和45.3.31現在 単位千円)

歳入科目	予 算 額			予算構成比(%)	収入済額	収入割合(%)
	当 初	補 正	現 計			
1. 市 税	378,322	21,016	399,338	20.6	385,246	96.5
2. 自動車取得税交付金	10,350	3,400	13,750	0.7	9,142	66.5
3. 国有提供施設等所在市助成交付金	4,484	1,569	6,053	0.3	6,053	100.0
4. 地方交付税	367,378	94,762	462,140	23.8	464,796	100.6
5. 交通安全対策特別交付金	1,692	330	2,022	0.1	2,022	100.0
6. 分担金及び負担金	6,726	4,623	11,349	0.6	10,575	93.2
7. 使用料及び手数料	43,399	471	43,870	2.3	41,647	94.9
8. 国庫支出金	419,401	32,030	451,431	23.3	418,851	92.8
9. 県 支 出 金	35,354	33,499	68,853	3.6	40,464	58.8
10. 財産収入	4,322	5,148	9,470	0.5	8,832	93.3
11. 寄 附 金	2,182	1,837	4,019	0.2	3,517	87.5
12. 繰 入 金	1	—	1	—	—	—
13. 繰 越 金	1	12,294	12,295	0.6	14,654	111.9
14. 諸 収 入	267,898	106,288	374,186	19.3	340,005	90.9
15. 市 債	60,701	19,199	79,900	4.1	6,400	8.2
歳 入 合 計	1,602,211	336,466	1,938,677	100.0	1,752,204	90.5
歳出科目	予 算 額			予算構成比(%)	支出済額	支出割合(%)
	当 初	補 正	現 計			
1. 議 会 費	28,347	4,439	32,786	1.7	32,339	98.6
2. 総 務 費	274,887	105,129	380,016	19.6	351,973	93.0
3. 民 生 費	436,326	52,882	489,208	25.2	481,324	98.4
4. 衛 生 費	53,608	7,822	61,430	3.2	55,787	90.8
5. 労 働 費	48,629	8,990	57,619	3.0	55,054	95.5
6. 農 林 水 産 業 費	96,214	23,785	119,999	6.2	100,410	83.7
7. 商 工 費	48,425	4,858	53,283	2.7	52,207	98.0
8. 土 木 費	(2,359) 221,707	98,484	(2,359) 320,191	16.5	(2,359) 245,408	(99.6) 76.6
9. 消 防 費	41,046	8,635	49,681	2.6	45,520	91.6
10. 教 育 費	220,098	4,237	224,335	11.6	192,229	85.7
11. 災 害 復 旧 費	9,602	16,233	25,835	1.3	22,502	87.1
12. 公 債 費	121,513	△ 1,400	120,113	6.2	119,903	99.8
13. 諸 支 出 金	1	275	276	—	—	—
14. 予 備 費	1,808	2,097	3,905	0.2	—	—
歳 出 合 計	(2,359) 1,602,211	336,466	(2,359) 1,938,677	100.0	(2,359) 1,754,656	(99.6) 90.6

市債の状況

昭和45.3.31現在 {人口 55.962
世帯 14.072}

目的別	昭和44年度末現在高 千円	市民負担額 円	
		一人当り	一世帯当り
1. 普通債	665,802	11,897	47,314
庁舎	97,635	1,745	6,938
土木	132,180	2,362	9,393
農林水産	10,755	192	764
教育	239,038	4,271	16,987
営住宅	95,852	1,713	6,812
民生	2,264	40	161
保健衛生	53,892	963	3,830
消防庁舎	11,120	199	790
改良住宅	23,066	412	1,639
2. 災害復旧債	87,715	1,567	6,233
土木	62,735	1,121	4,458
農林水産	17,014	304	1,209
文教施設	7,966	142	566
3. その他債	182,438	3,260	12,964
転貸債	484	9	34
退職手当債	4,162	75	296
公有林	19,600	350	1,393
併存住宅	186	3	13
消防	7,113	127	505
市民税減税補てん	24,706	442	1,756
市民会館建設	96,158	1,718	6,833
国体施設	24,189	432	1,719
救農土木	5,840	104	415
合計	935,955	16,724	66,511



市有財産総括表

(昭和45.3.31現在)

種別	数量	価格 千円
1. 施設敷地	1,210.718.86m ²	1,682,424
2. 建物	99,040.82m ²	1,425,528
3. 工作物	45件	168,698
4. 車輜	102台	15,995
5. 機械器具	98台	9,268
6. 山林その他	5,719.789.64m ²	509,654
7. 基金	2件	21,026
8. 出資金	14件	10,634
9. 財産権	1件	7
合計		3,843,234

業務状況等説明書

大村市告示 第66号

市立病院

地方公営企業法第40条の2第1項、並びに大村市財政事情説明書の作成及び公表に関する条例第2条、第3条の定めるところにより、昭和44年度後期分(昭和44年10月1日から昭和45年3月31日まで)の市立病院事業、市モーターボート競走事業、及び市水道事業の動向及び財政事情をつぎのとおり公表します。

1. 事業の概要

昭和44年度下半期における入院及び外来の患者数は別表1のとおりであり、前年度同期に比べ、入院患者数において13.0%(延5,417人)の減、外来患者数において27.4%(延13,357人)の減となっております。このことは、耳鼻科、眼科、皮膚科の各医師が44年4月～5月にかけて退職し、その後補充ができなかったことによるものであります。今後医師の確保により医療体勢の充実強化をし経営の安定を期しております。

施設設備の整備につきましては、予定していた医療器械等の整備事業が、企業債の年度末決定という不測の事態により、翌年度繰越事業として、繰越されました。然し、単独事業として、構内を簡易舗装し環境の整備を図り、厨房棟の改良を行うとともに、救急重症患者用の器械装置並びにデンシトメーターキック等検査機器を整備し、科学的検査及び治療器械による診療効果の促進を図っております。

2. 経理の概要

下半期における経理の状況は、別表2のとおりであります。その概要は次のとおりであり、昨年度につき29,598,858円の純損失が生じました。

収益的収入	347,504,040 円
収益的支出	377,102,898 円
差引純損失	△ 29,598,858 円

資本的収入	37,450,000 円
資本的支出	40,949,625 円
差引不足額	△ 3,499,625 円

3. 企業債及び一時借入金の現在高

昭和45年3月末の企業債及び一時借入金の総額は別表3、4のとおりであり、本年度中に支払済の企業債償還利息は、3,207,726円、一時借入金利息は4,982,883円となっております。

4. 昭和45年度予算の概要

昭和45年度におきましては医師を初めとした医療要員の確保と患者サービスのための診療棟冷房装置施設工事等、診療施設の改善、合理的充実整備を促進することにより、当年度当初予算の概要は、次のとおりであります。

収益的収入	406,497 千円
収益的支出	406,497 千円
差 引	0 千円
資本的収入	48,573 千円
収益的支出	55,918 千円
差引不足額	7,345 千円

別表1 入院外来患者数調

区分 月別	本 院		三浦診療所
	入院患者 延人員	外来患者 延人員	外来患者 延人員
10月	6,077 人	6,507 人	297 人
11月	6,082	6,024	289
12月	6,131	6,346	261
1月	6,231	5,088	369
2月	5,548	5,604	236
3月	6,263	5,838	358
計	36,332	35,407	1,810
1日平均	199	234	12
対前年比	87.0 %	72.6 %	115.3 %

別表2 経 理 の 状 況 (昭和45年3月31日現在) 単位千円

区 分	予 算 額				予算執行額	翌年 繰越額		
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額				
収益的収入	第1款 病院事業収益	314,808	48,243	0	0	363,051	347,504	0
	第1項 医業収益	307,706	19,310	0	0	327,016	311,194	0
	第2項 医業外収益	7,102	28,933	0	0	36,035	36,310	0
	合 計	314,808	48,243	0	0	363,051	347,504	0
収益的支出	第1款 病院事業費用	314,808	64,931	0	0	379,739	377,103	0
	第1項 医業費用	306,057	64,688	0	0	370,745	368,409	0
	第2項 医業外費用	8,399	243	97	0	8,739	8,694	0
	第3項 予備費	352	0	△ 97	0	255	0	0
	合 計	314,808	64,931	0	0	379,739	377,103	0
期間外支出	第1款 期間外費用	0	3,693	0	0	3,693	3,243	0
	第1項 期間外費用	0	3,693	0	0	3,693	3,243	0

資本的収入	第1款 資本的収入	10,501	36,949	0	0	47,450	37,450	0
	第1項 企業債	5,500	4,500	0	0	10,000	0	0
	第2項 他会計からの補助金	5,000	32,256	0	0	37,256	37,256	0
	第3項 固定資産売却代金	1	193	0	0	194	194	0
	合計	10,501	36,949	0	0	47,450	37,450	0
資本的支出	第1款 資本的支出	17,563	40,018	0	0	57,581	40,950	16,630
	第1項 建設改良費	8,522	15,553	0	0	24,075	7,444	16,630
	第2項 企業債償還金	3,941	3,565	0	0	7,506	7,506	0
	第3項 不良債務解消のための一時借入金返還金	5,000	21,000	0	0	26,000	26,000	0
	第4項 投資	100	△100	0	0	0	0	0
	合計	17,563	40,018	0	0	57,581	40,950	16,630

別表3

企業債明細書

(昭和45年3月31日現在) 単位千円

種類	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	発行価額	利率	償還終期	備考
			当年度償還高	償還高累計					
建設改良費	30. 5.24	22,000	2,124	17,320	4,680	22,000	年6分5厘	47. 3.31	郵政省
"	31. 7.30	10,000	865	7,049	2,951	10,000	" "	48. 3.31	大蔵省
"	32. 3.30	2,000	183	1,600	400	2,000	年6分3厘	47. 3.31	郵政省
"	33. 3.31	5,000	187	1,522	3,478	5,000	年6分5厘	57. 2. 1	大蔵省
"	43. 3.30	6,000	509	509	5,491	6,000	" "	53. 3.31	"
"	43. 3.30	4,000	73	73	3,927	4,000	" "	68. 3. 1	"
"	44. 3.31	13,900	233	233	13,667	13,900	" "	69. 3. 1	"
"	44. 3.31	3,600	265	265	3,335	3,600	" "	54. 3. 1	"
"	44. 3.31	17,500	3,067	3,067	14,433	17,500	" "	49. 3. 1	"
合計		84,000	7,506	31,637	52,363	84,000			

別表4

一時借入金明細書

(昭和45年3月31日現在)

前年度末残高	本年度中における借入残高最高額	本年度末残高	備考
千円	千円	千円	借入先
72,000	125,500	90,000	(株)親和銀行大村支店 55,000 千円 (株)十八銀行大村支店 35,000 千円 借入限度額は、 130,000 千円

モーターボート

(1) 事業の概況

駐車場も、昨年12月に全面的舗装が完成し、大衆皆様の健全な娯楽の場として、環境の整備に努めてまいりました。

売上状況も12月1回、2月に1回の新記録をつくり、昭和44年の1日平均売上は、31,752,933円で、昨年度の同期に比べ42.2%の増で順調な発展を上げてまいりました。又、44年度は、日本万国博覧会協賛特別レースを8回開催し、収益金の22,325,666円を寄附しました。

(2) 経理の状況

経理の状況は、別表1のとおりですが、他会計への繰出金も、44年度の決算で、一般会計へ218,400,000円、病院事業会計へ63,700,000円、国民健康保険事業特別会計へ14,000,000円、住宅団地造成事業特別会計へ10,190,000円、計331,290,000円を繰出し市の財政に貢献しております。

(3) 予算の概要

昭和45年度予算では、1日平均売上28,000千円を見込み、一般会計への繰出金を288,000千円計上しました。予算の概要は次のとおりです。

収益的収入	4,352,609 千円
収益的支出	3,900,072 千円
差引	452,537 千円
資本的収入	1 千円
資本的支出	445,925 千円
差引不足額	445,924 千円

月別売上しらべ (単位千円)

月別	売上高	月別	売上高
44年10月	380,454	45年1月	359,144
" 11月	322,606	" 2月	521,191
" 12月	450,808	" 3月	460,650

別表1

経 理 の 状 況

(単位 円)

区 分	予 算 額					予算執行額	
	当初予算額	補正予算額	予備費 充当額	費用 目録	合 計		
収益的収入	第1款 モーターボート競走収益	3,552,709,000	1,636,445,000	0	0	5,189,154,000	5,155,449,910
	第1項 営業収益	3,550,723,000	1,636,445,000	0	0	5,187,168,000	5,143,657,460
	第2項 営業外収益	1,986,000	0	0	0	1,986,000	11,792,450
	合 計	3,552,709,000	1,636,445,000	0	0	5,189,154,000	5,155,449,910
収益的支出	第1款 モーターボート競走費用	3,222,862,000	1,303,886,000	0	0	4,526,748,000	4,465,193,150
	第1項 営業費	3,214,837,000	1,296,886,000	3,600,872	0	4,515,323,872	4,461,251,687
	第2項 営業外費用	5,025,000	0	0	0	5,025,000	3,941,463
	第3項 予備費	3,000,000	7,000,000	△3,600,872	0	6,399,128	0
合 計	3,222,862,000	1,303,886,000	0	0	4,526,748,000	4,465,193,150	
差引当年度利益剰余金	829,847,000	332,559,000	0	0	662,406,000	690,256,760	
資本的収入	第1款 資本的収入	1	0	0	0	1	0
	第1項 固定資産売却代金	1	0	0	0	1	0
	合 計	1	0	0	0	1	0
資本的支出	第1款 資本的支出	306,299,000	235,510,000	0	0	541,809,000	538,986,893
	第1項 建設改良費	124,924,000	83,220,000	0	0	208,144,000	207,696,893
	第2項 投資	375,000	0	0	0	375,000	0
	第3項 貸付金	180,000,000	151,290,000	0	0	331,290,000	331,290,000
	第4項 予備費	1,000,000	1,000,000	0	0	2,000,000	0
合 計	306,299,000	235,510,000	0	0	541,809,000	538,986,893	

水 道

(1) 事業の概況

水道事業は、清浄で豊富な水を供給し、公衆衛生と環境の改善に寄与するために、企業の経済性の發揮に努め、事業の運営に努力しております。

市発展の施策の一環として給水区域の拡張と給水量の増加を図るために昭和42年度より実施してまいりました第5回拡張工事もほぼ完了し、昭和45年3月末の給水戸数は9,379戸、普及率75.2%となっております

経営面につきましては、43年度までの累積赤字4,402千円をかゝえ、44年度はモーターボート競走事業会計から14,300千円の補助を受けたにもかゝらず人件費や材料費などの上昇、拡張工事の起債元利償還などにより、依然として苦しい財政状態となっております

(2) 経理の状況

経理については別表1のとおりです。

(3) 企業債、一時金借入金の現在高

昭和45年3月末日の企業債及び一時借入金は別表2. 3.のとおりです。

(4) 予算の概況

昭和45年度の予算の概要は次のとおりです。

収益的収入	122,787千円
収益的支出	122,787千円
差 引	0千円
資本的収入	22,544千円
資本的支出	38,251千円
差引不足額	15,707千円

(別表1) 経理の状況 (昭和45年3月31日現在) (単位千円)

区 分	予 算 額				予 算 額	予 算 額
	当初予算額	追加増減額	予備費充当額	費目流用額		
第1款 水道事業収益	92,274	11,918	—	—	104,192	104,476
第1項 営業収益	71,159	3,338	—	—	74,497	74,356
第2項 営業外収益	21,115	8,580	—	—	29,695	30,120
合 計	92,274	11,918	—	—	104,192	104,476
第1款 水道事業費用	92,274	11,918	—	—	104,192	104,666
第1項 営業費用	77,392	11,018	412	—	88,823	89,920
第2項 営業外費用	14,382	900	8	—	15,290	14,746
第3項 予備費	500	0	△ 420	—	79	—
合 計	92,274	11,918	0	—	104,192	104,666

区 分	予 算 額				予 算 額	予 算 額
	当初予算額	追加増減額	繰越額	予備費充当額		
第1款 資本的収入	92,503	36,200	—	—	128,703	80,881
第1項 固定資産売却代	1	—	—	—	1	16
第2項 寄附金	1	—	—	—	1	—
第3項 工事負担金	1	—	—	—	1	165
第4項 企業債	89,000	29,000	—	—	118,000	70,000
第5項 他会計補助金	3,500	7,200	—	—	10,700	10,700
合 計	92,503	36,200	—	—	128,703	80,881
第1款 資本的支出	103,328	37,200	—	—	140,528	91,974
第1項 建設改良費	98,838	37,200	—	—	136,038	87,784
第2項 企業債償還金	4,190	—	—	—	4,190	4,190
第3項 予備費	300	—	—	—	300	—
合 計	103,328	37,200	—	—	140,528	91,974

(別表2) 企業債明細書

種 類	発 行 年 月 日	発行総額	償 還 高		未償還残高	発行価額	利 率	償還終期	備 考
			当年度償還高	償還高累計					
建設改良費	36.10.30	20,000,000	567,600	3,669,071	16,330,929	20,000,000	年6分5厘	61. 2. 1	大蔵省 資金運用部
〃	37. 5.31	62,000,000	1,650,531	9,614,558	25,385,442	62,000,000	〃6分5厘	62. 2. 1	〃
〃	37. 5.31	15,000,000	1,153,846	6,923,078	8,076,922	15,000,000	〃7分4厘	52. 3. 20	公営企業 金融公庫
〃	43. 3. 1	10,000,000	—	—	—	—	—	—	—
〃	43. 7.20	20,000,000	363,362	704,208	29,295,792	30,000,000	〃6分5厘	73. 3. 1	大蔵省 資金運用部
〃	43. 5.28	20,000,000	0	0	20,000,000	20,000,000	〃7分	66. 3. 20	公営企業 金融公庫
〃	44. 1.20	40,000,000	454,461	454,461	39,545,539	40,000,000	〃6分5厘	74. 3. 1	大蔵省 資金運用部
〃	44. 2.28	20,000,000	0	0	20,000,000	20,000,000	〃7分	67. 3. 20	公営企業 金融公庫
〃	45. 2.27	28,000,000	0	0	28,000,000	28,000,000	〃7分	—	〃
〃	45. 3.14	42,000,000	0	0	42,000,000	42,000,000	〃6分5厘	—	大蔵省 資金運用部
合 計		277,000,000	4,189,800	21,365,376	255,634,624	277,000,000			

(別表3) 一時借入金の概況

前年度末残高	本年度中における借入残高最高額	本年度末残高	備 考
12,000,000円	65,000,000円	10,000,000円	借 入 先 (株)親和銀行大村支店 5,000,000円 (株)十八銀行大村支店 5,000,000円 借入限度額 100,000,000円